

東京都議会の不規則発言への対応と信頼回復に関する決議

東京都議会平成26年第2回定例会において、女性議員の発言中に「早く結婚した方がいい」などの不規則発言が発せられた。このような発言は女性に対する重大な人権侵害であり、絶対に許されるものではない。

「早く結婚した方がいい」という発言については、発言があつてから5日後、議員が自らの発言であることを認め謝罪した。しかし、同議員はマスコミのインタビューに対し、一度は全面否定しており、都議会の会議規則で「懲罰の動議は事犯があつた日から起算して3日以内」とされていることを承知したうえで、懲罰逃れを意図した可能性も否定できない。同時に今回の問題は、この議員一人の問題で終わらせるべきではない。特に出産に関する不規則発言については、発言者も明らかになっていない。

今回の一連の不規則発言は、海外メディアへの波及をはじめ、東京都議会への信頼を大きく損なう結果を招いた。

よって、東京都議会は、「早く結婚した方がいい」と発言をした議員に猛省を求めるとともに、他の重大な不規則発言をした議員についても、自ら潔く名乗り出ることを求める。そしてこの事態を重く受け止め、二度とこのようなことが起こらないよう信頼回復に向け、努めることを決意するものである。

以上、決議する。

平成26年6月25日

東 京 都 議 会